

一般社団法人十和田奥入瀬観光機構（青森県十和田市）

○十和田短角牛は元々南部藩時代に主に塩や鉄、海産物を内陸に運ぶ役割や農業に用いられていた南部牛から誕生した。「十和田バラ焼き」などに加工し数々の飲食店で提供をしている。

○国立公園である十和田湖・奥入瀬溪流など豊かな自然に囲まれ、農産物の盛んな地域である。特に、にんにく・ながいも・ごぼう・ねぎは国内でも有数の生産量を誇る。農家が本当の家族のようにお迎えし、畑で取れた食材を一緒に調理し、食卓を囲み、十和田の文化、歴史を語り合いましょう。

【地域の食】

十和田湖ひめます 十和田バラ焼き



【十和田バラ焼き】
牛のバラ肉と大量のタマネギを、しょうゆベースの甘いタレで味をつけた市民のソウルフード

【十和田湖ひめます】
魚が棲まないとされた十和田湖で唯一養殖に成功した十和田湖の歴史と切り離せない食材



豆しとぎ 干し餅

【豆しとぎ・干し餅】
寒冷地域ならではの冬季を超えるための保存食

【5ヶ年計画の定量目標】

KPI	R3(現在)	R7
外国人観光客 宿泊者数	200人	200,000人
旅行消費額(万円)	460	540,000

【周遊ルート】

① 十和田市馬事公苑 駒っこランド
 ② 手作り村 鯉草郷(りそうきょう)
 ③ 150年前のすごいトンネル 幻の穴堰
 ④ 十和田市現代美術館
 ⑤ 日本の道100選 官庁街通り
 ⑥ 道の駅とわだ とわだびあ
 ⑦ 道の駅奥入瀬 奥入瀬ろまんパーク
 ⑧ 奥入瀬溪流館

季節により表情を変える奥入瀬溪流